

## 計測自動制御学会中国支部津山地区計測制御研究会 講演原稿の書き方

以下の書き方を標準として作成してください。なお、基本的なレイアウト以外は、学術講演会講演論文集としての格調を損なわない程度であれば若干の変更はかまいません。

### 1. 原稿レイアウト

- (1) A 4判の白紙をご使用ください。具体例は添付の見本を参照してください。
- (2) 原稿枚数は2枚です。
- (3) 左2.5cm, 右2.0cm, 上2.2cm, 下2.5cm程度の余白をとってください。本文は2段組とし、中央に1cm程度の空白を設けてください。原稿は、A 4判原寸でコピーしますので、ワープロ等を用いて必ず黒で印刷してください。
- (4) 1枚目の左下余白に脚注として講演会名と開催日を、“計測自動制御学会中国支部津山地区計測制御研究会講演論文集(200年 月 日)”と記入してください。文字は8pt程度の明朝体とし、レイアウトは添付の見本を参照してください。なお、この脚注は2枚目には不要です。

### 2. 表題・著者・所属

- (1) 和文タイトル：フォントはゴシック，文字サイズ14pt，位置はセンタリングしてください。
- (2) 和文氏名・所属：明朝，10～10.5pt，センタリング，登壇者に印を付けてください。
- (3) 英文タイトル：フォントはTimes，文字サイズ12pt，位置はセンタリングしてください。
- (4) 英文氏名・所属：Times，9pt，センタリング，登壇者に印を付けてください。

### 3. 本文

- (1) 日本語フォントは明朝，文字サイズは9ptを標準とし，英数字は半角文字を使用し，それらのフォントは原稿全体を通じて統一してください。章のタイトルは10～10.5ptのゴシックとしてください。文字数は，片段23字×50行程度となるよう字間・行間を調整してください。
- (2) 数式は数式作成ツール等を用いて作成してください（手書きはやむを得ない場合以外は不可としています）。また，数式には式番号を付記してください。
- (3) 単位は国際単位系（SI単位）を用い，量および単位記号はなるべくJISで制定されたものを使ってください。

### 4. 図表

- (1) 図番号および図タイトルは，図の下へ記入し，添付の見本にならって英文で記載してください。なお，図中の説明文は和文でもかまいません。
- (2) 表番号および表タイトルは，表の上へ記入し，添付の見本にならって英文で記載してください。なお，表中の説明文は和文でもかまいません。
- (3) 本文中での引用は，Fig.1，Table 1 のように英文表記としてください。

### 5. 参考文献

- (1) 本文の末尾に番号順にまとめて書き，フォントは明朝またはTimesとし，文字サイズは8pt程度としてください。本文中の引用箇所には，文章の右肩に小さく<sup>2)</sup>のように番号を付してください。
- (2) 形式は以下によってください。

雑誌の場合

番号) 著者：論文題目，誌名，巻，号，始ページ/終ページ(発行年)

単行本の場合

番号) 著者：書名，発行所名，始ページ/終ページ(発行年)

以上